

<上山市公営企業経営健全化計画の執行状況について>

「公的資金補償金免除繰上償還」について、平成22年度に公共下水道事業特別会計、翌23年度に農業集落排水事業特別会計がそれぞれ延長計画の承認を受け、平成23年度、24年度に繰上償還を実施しました。繰上償還又は繰上償還後に金利が低い市債への借り換えを行うことにより、市の財政状況の改善が期待できます。

繰上償還の実施団体は財政(経営)健全化計画を策定し、繰上償還とその他の行財政改革努力等により、財政及び公営企業の経営健全化を図ることが求められています。

ここに本市の平成26年度までの実績をまとめましたのでお知らせします。

★公的資金補償金免除繰上償還額及び利子軽減効果額

(単位:円)

年 度	実施会計名	繰上償還額	うち低利の市債への借換額	利子軽減効果額
平成23年度	公共下水道事業特別会計	52,824,332	52,700,000	10,766,129
	農業集落排水事業特別会計	8,904,362	8,900,000	2,101,403
	小 計	61,728,694	61,600,000	12,867,532
平成24年度	公共下水道事業特別会計	170,111,562	170,000,000	26,811,665
	農業集落排水事業特別会計	16,600,098	16,600,000	4,458,565
	小 計	186,711,660	186,600,000	31,270,230
	合 計	248,440,354	248,200,000	44,137,762

※利子軽減効果額は、借換債のうち償還途中で利率見直しを条件としているものがあるため、現時点での利率による見込額である。

※公的資金補償金免除繰上償還以外の繰上償還額、利子軽減額等を含まない。

◆公共下水道事業特別経営健全化計画の実績のまとめ

項 目	区 分	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
公営企業債残高	計画	6,520百万円	6,424百万円	6,330百万円	6,207百万円	6,047百万円
	実績	6,404百万円	6,305百万円	6,201百万円	6,110百万円	6,025百万円
職 員 数	計画	4人	4人	4人	4人	4人
	実績	4人	4人	3人	3人	3人
計画による改善額	計画	—	1百万円	75百万円	1百万円	1百万円
	実績	—	6百万円	86百万円	2百万円	7百万円

※蔵王みはらしの丘土地区画整理事業地内の須川調整池の底地取得事業等により、平成22年度まで公営企業債残高が増加したが、その後は減少傾向にある。

※集中改革プランに従い、最小限の人数(3名)で業務を行っている。

◆農業集落排水事業特別経営健全化計画の実績のまとめ

項 目	区 分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
公営企業債残高	計画	1,436百万円	1,290百万円	1,249百万円	1,207百万円	1,165百万円
	実績	1,330百万円	1,290百万円	1,249百万円	1,207百万円	-
計画による改善額	計画	0.15百万円	1.4百万円	1.55百万円	1.7百万円	1.85百万円
	実績	-0.34百万円	-0.24百万円	3.19百万円	3.34百万円	-

※平成21年度まで宮川2地区の農業集落排水処理施設の建設事業を実施しているため公営企業債残高は増加したが、その後は減少していく見込みである。

※農業集落排水特別会計には職員を置いていない(一般会計職員の兼務による)。